

心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3～V4誘導である

I



II



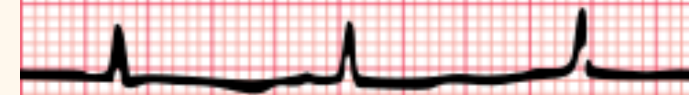
III



aVR



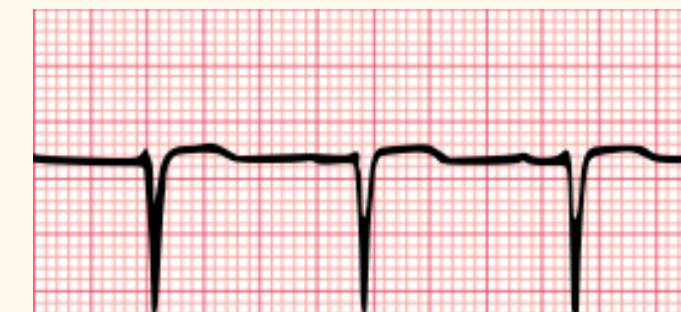
aVL



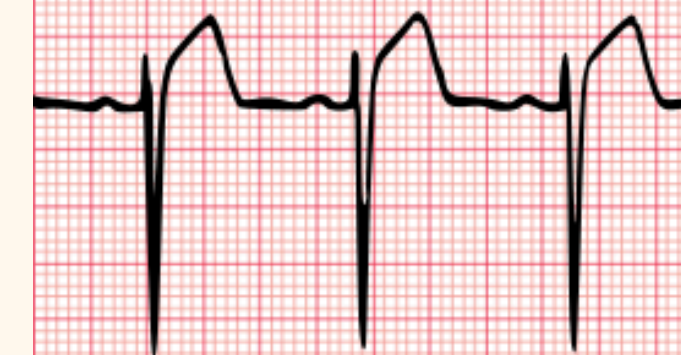
aVF



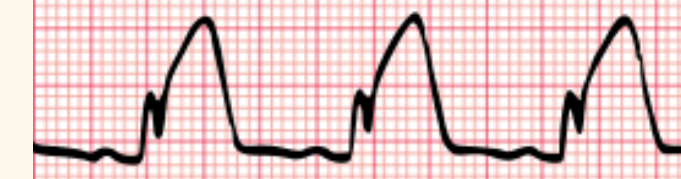
V1



V2



V3



V4



V5



V6



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

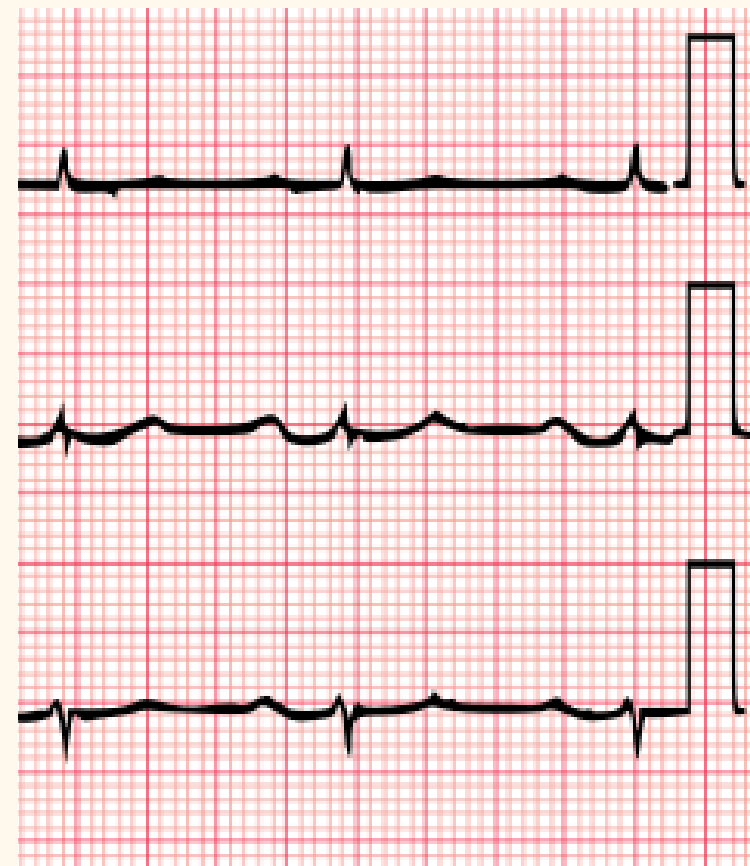
8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

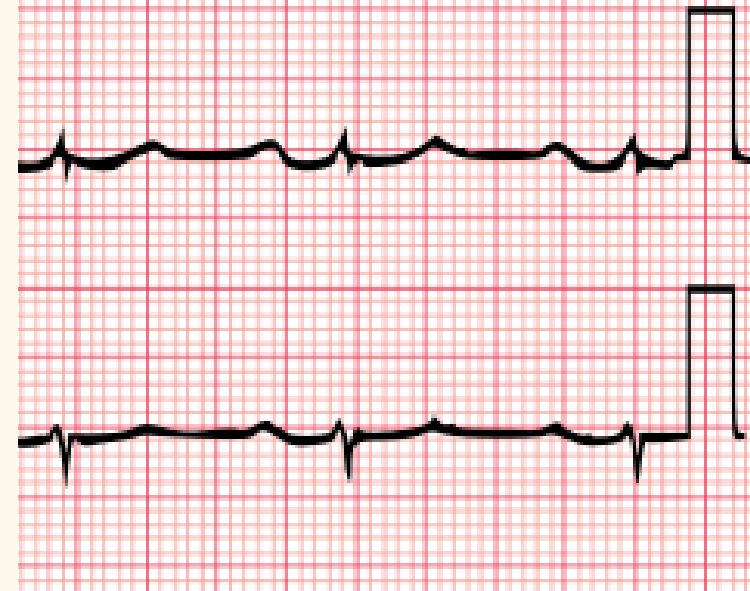
9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3～V4誘導である

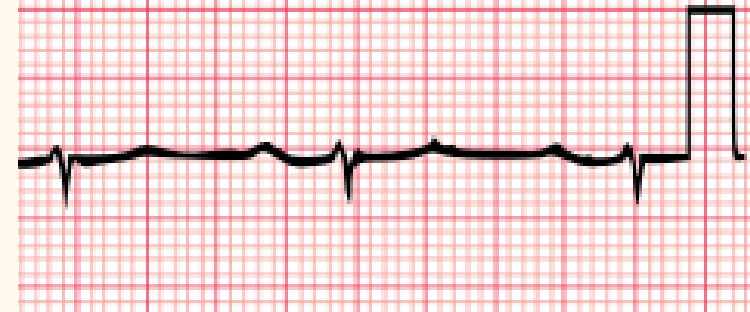
I



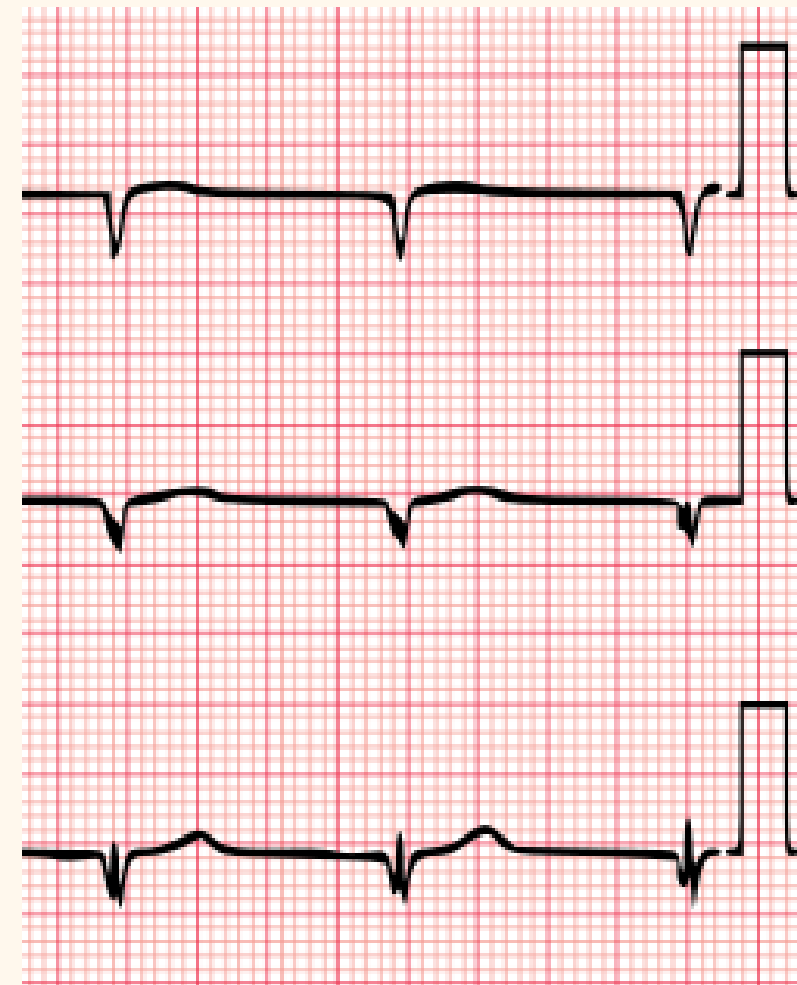
II



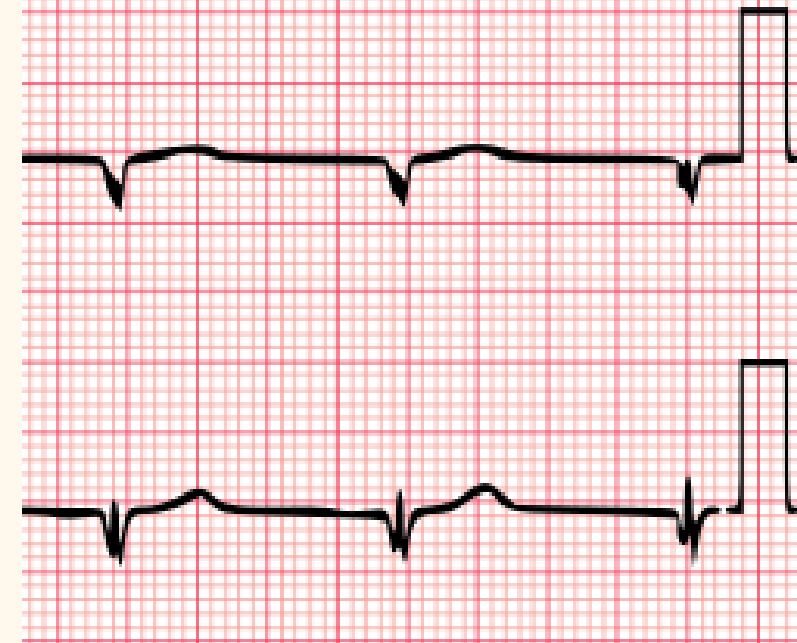
III



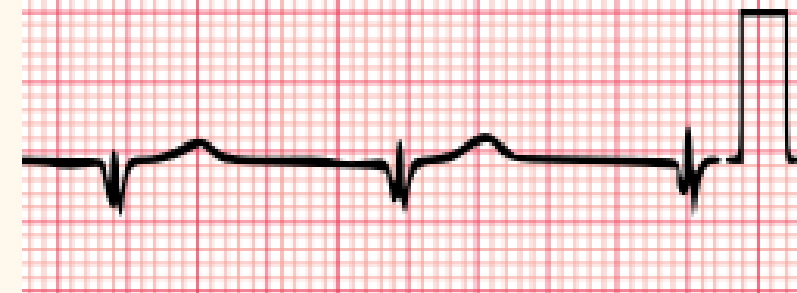
V1



V2



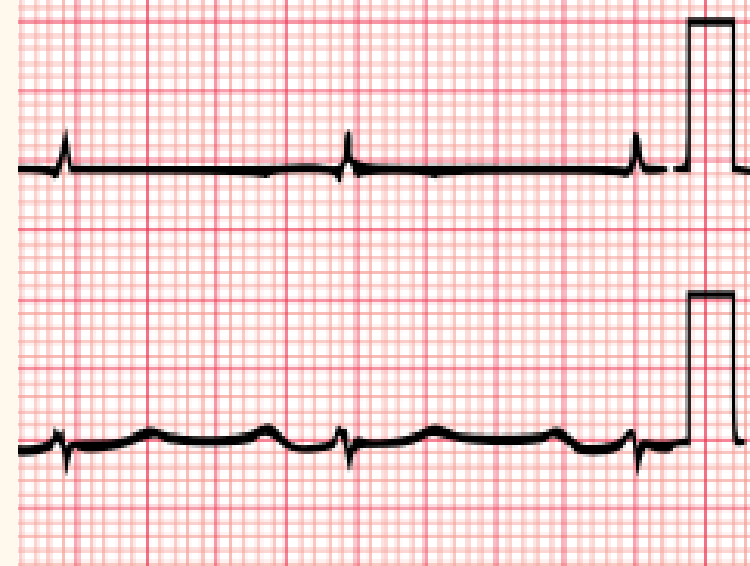
V3



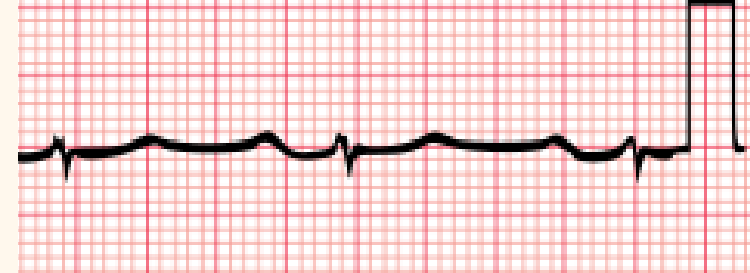
aVR



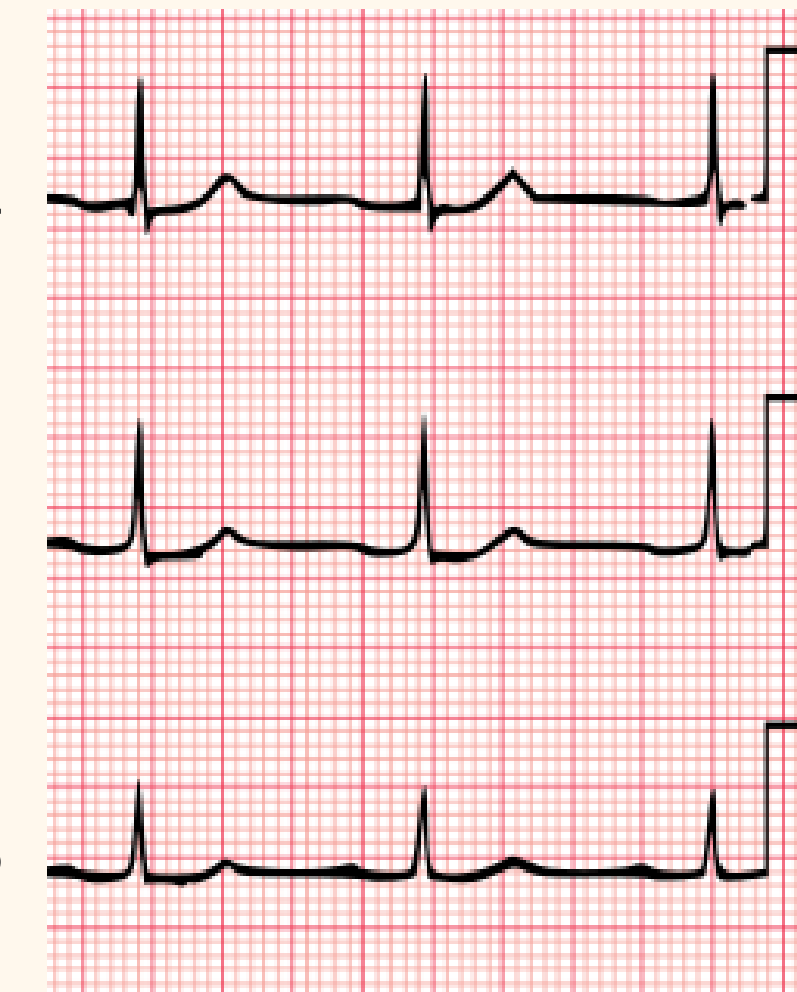
aVL



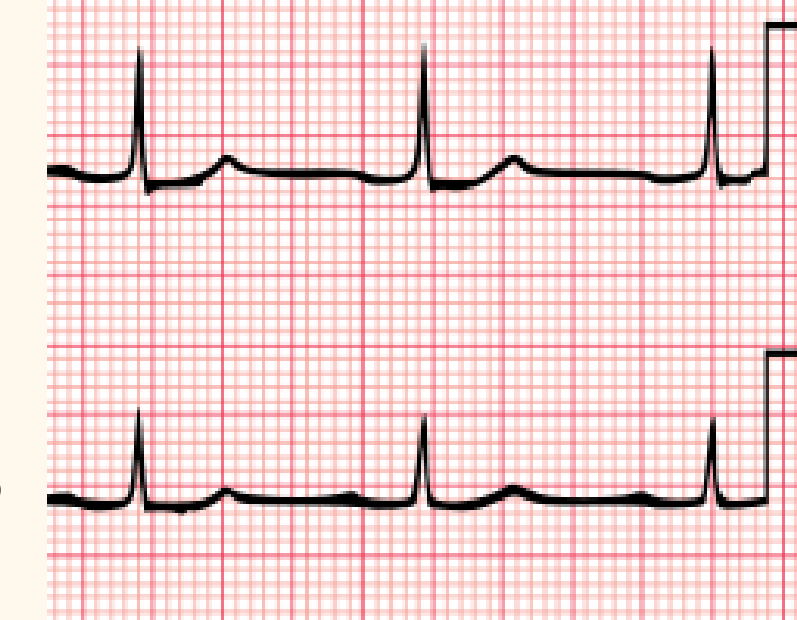
aVF



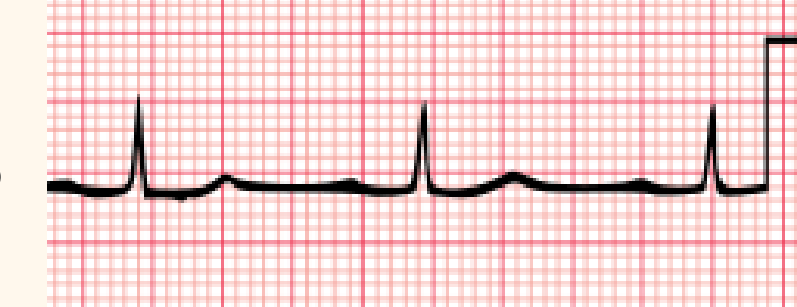
V4



V5



V6



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

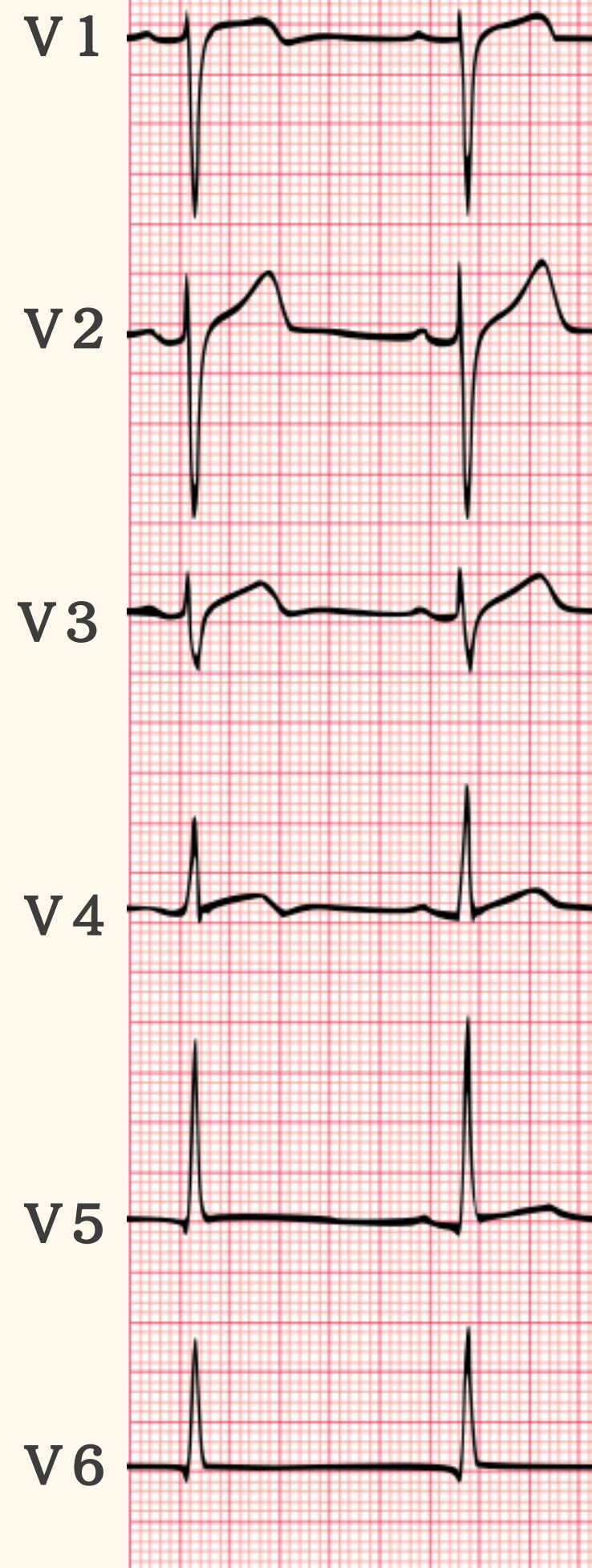
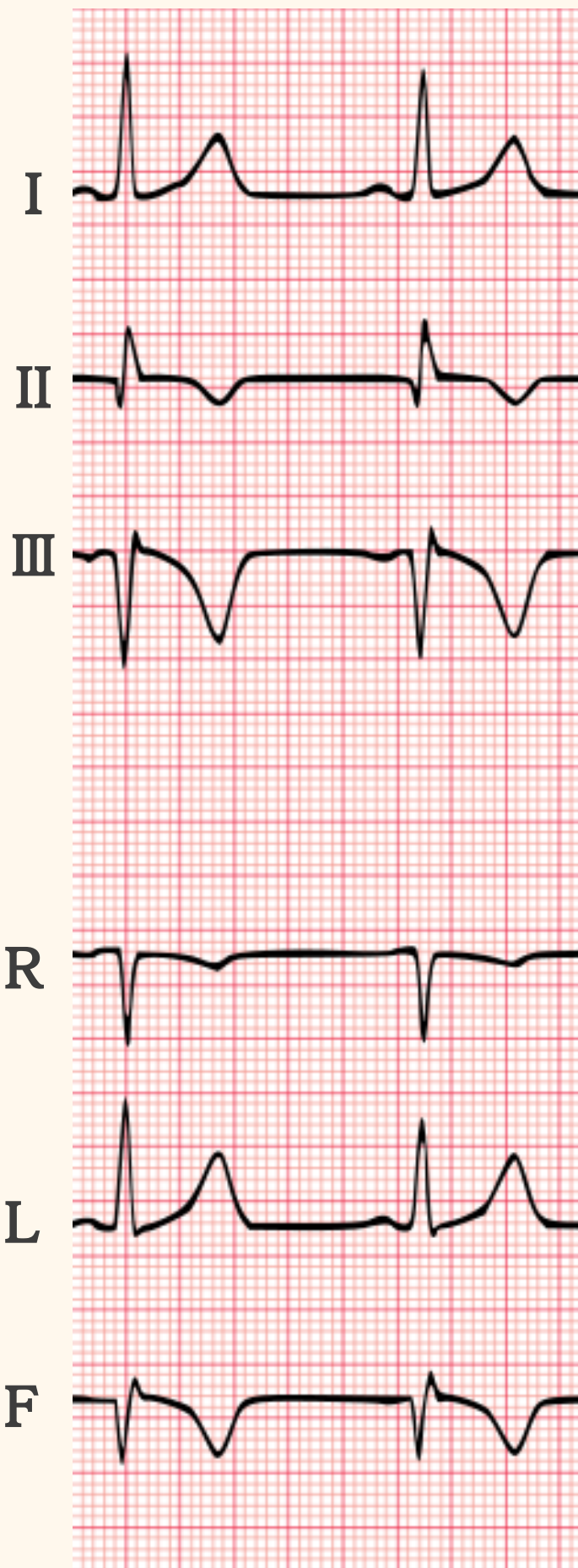
- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3～V4誘導である



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

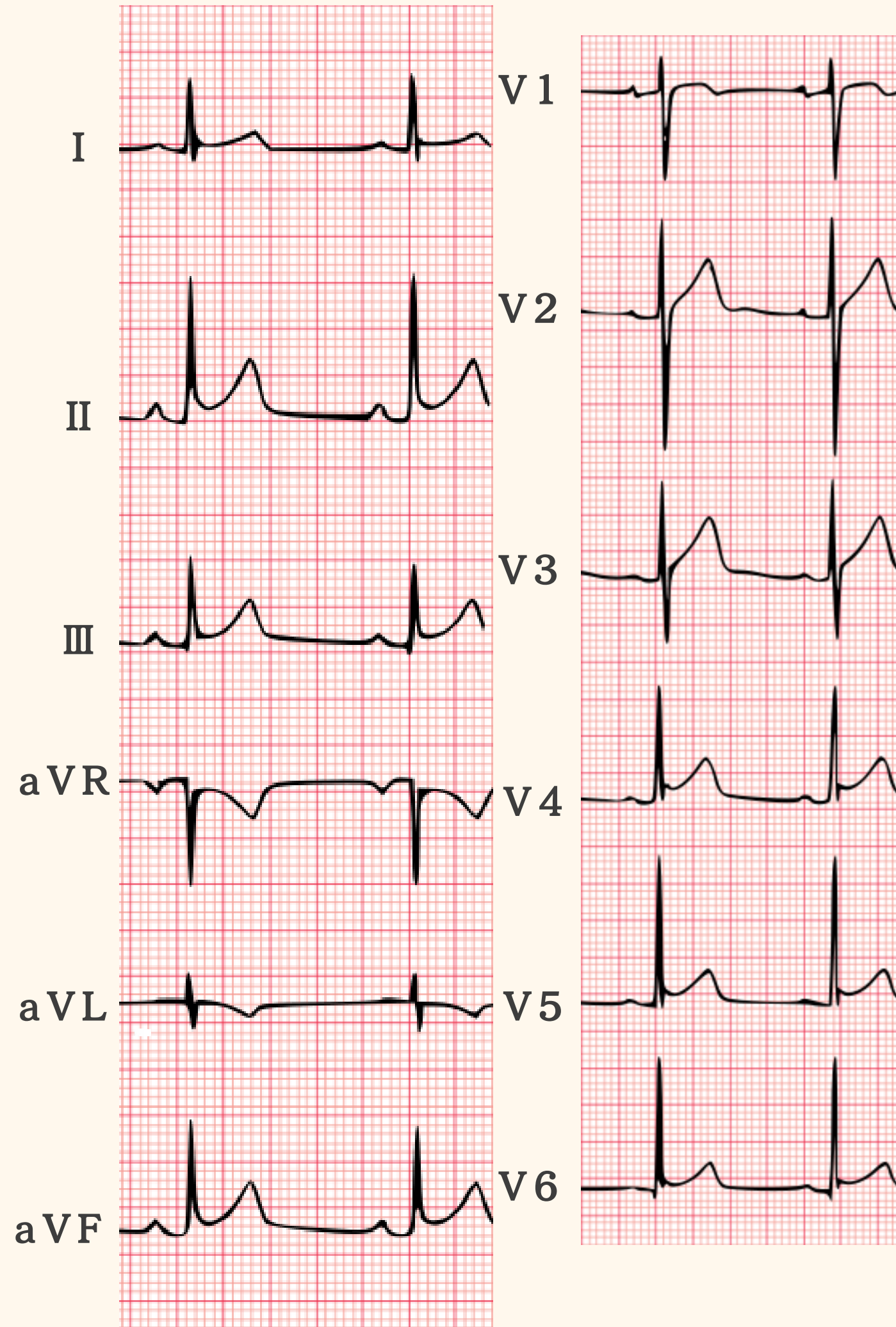
- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3～V4誘導である



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3~5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3~5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3~V4誘導である

I

II

III

aVR

aVL

aVF

V1

V2

V3

V4

V5

V6

心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3～V4誘導である

I

II

III

aVR

aVL

aVF

V1

V2

V3

V4

V5

V6

心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- ☐ P-QRS-Tの順番通り
- ☐ I誘導, II誘導のP波は上向き
- ☐ RR間隔が3～5マス以内

2. P波の評価

- ☐ II誘導で高さが2.5mm以上ない
- ☐ II誘導で幅が3mm以上ない
- ☐ V1誘導で高さが2mm以上ない
- ☐ V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- ☐ PQ間隔が3～5マス以内

4. 異常Q波の確認

- ☐ 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- ☐ 形に異常がない
- ☐ 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- ☐ STの上昇(J点が1mm以上)がない
- ☐ STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- ☐ T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

- ☐ T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- ☐ I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- ☐ R波の高さとS波の深さが逆転した
ところが、V3～V4誘導である

